

# ふるさと納税のお礼の品に

## 新しい商品が続々と登場しています！

平成20年からスタートしたふるさと納税制度は、全国における受入額が令和4年度には9600億円を超え、20以上の運営サイトが参入するなど、大きな広がりを見せています。小国町においても、令和5年度の受入額が1億7000万円を超えており、皆さまからお寄せいただいた寄附については、町内小学校の副読本の作成や高齢者世帯の除雪支援、観光施設の運営など、様々な町の事業に活用しています。

現在、全国約1800の自治体があるさと納税を募っており、代表的なふるさと納税ポータルサイト



▲ふるさと納税の寄附金は横根スキー場の運営にも活用されています

トには57万点以上の返礼品が掲載されている状況のなか、各自治体では寄附先として選んでもらうために返礼品の充実に努めています。小国町としても魅力的な返礼品の開発に取り組んでおり、このたび次の返礼品を新たに掲載することとしました。

### ○日本酒タンクオーナー（桜川酒造）

小国の酒米「雪女神」で仕込んだ純米大吟醸約1500本を、オリジナルラベルでお届けする返礼品

### ○季節の野菜セット（小国野菜生産組合）

町内で大切に育てられた新鮮な野菜が、5品目以上届くお楽しみな野菜セット

返礼品には様々な基準がありますが、町では今後も返礼品の充実を図り、より多くの寄附をいただけるよう取り組んでいきます。返礼品となりうる商品やサービスなどがございましたら、ぜひ情報をお寄せください。

### 森林サービス産業推進事業

## 滞在型ツアープログラムの販売をスタートしました！

町では、豊かな森林資源を活用して新たな産業を創出しようと、ツアープログラム等の開発に取り組んでいます。昨年度まで森林セラピーアテンダントの皆さんなどにご協力いただいてモニターツアーなどを実施し、このたび梅花皮荘での宿泊と森林セラピー体験をセットにしたツアープログラムの販売を開始しました。現在、より見やすく予約しやすいサイトになるよう更新作業を進めています。

今後は、健康の森コテージやりふれの宿泊と自然体験をセットにしたプログラムなども販売していきます！！



▲詳細はこちらから



# 挑め、ともに！

小国高校魅力化通信③

## 小国高校体験入学

7月4日(木)、小国高校体験入学を行い、小国中学校や叶水中学校、飯豊中学校の生徒が参加し、小国高校の雰囲気を経験しました。

このうち本校の3年生は、参加した中学生に対し、小国高校の授業や行事の様子について説明しました。特に白い森未来探究学の説明では、昨年度から現在にかけての取り組みを語り、中学生を惹きつけました。



### 〈参加した中学生の声〉

小国高校については知らないことが多かったのですが、今回高校生から直接話を聞くことができ、とても楽しそうな雰囲気が伝わってきました。

小国高校はやりたいことに挑戦できる高校なのだと感じました。もし自分が小国高校に入学したら、高2留学をして他の地域の高校生と交流するなど新しいことに挑戦したいです。

## 協力隊通信

series 99

### 「小国町初めての夏」

地域おこし協力隊 みやざき 宮崎 りく 陸

2023年の9月に着任して、初めて小国町の真夏を体験しています。蒸し暑い昼間とまだ少しの肌寒さが残る朝や夜は温度差がありつつも心地いいです。他にも家にネズミが出たり、コウモリが出たり、今年の夏は沢山の経験ができそうです。

さて協力隊のお仕事については、これもまた初めてのことばかりで、小国町の自然を味わいながら楽しく仕事をしています。小国町の自然の豊かさをどのようにして県外の人たちに伝えるか試行錯誤していますが、そのようなことを考える時間も楽しいと感じています。引き続き、より多くの人達に小国町の自然の豊かさを伝えていきたいと考えています。

